発行所
三池炭鉱労働組合
大牟田市入船町1番地
電話(53)3033～4
編集兼発行人 杉本 一男
半年間 1,200円 送料共
振替口座番号
労金大牟田
0968946－005

公判のお知らせ

9・28 坑内火災裁判公判
八月三十日午後一時二十分から福岡地方裁判所で。(45回)

11・9 三池大災害裁判公判
十一月二十六日午前十時から、福岡地方裁判所で。(55回)

第一回委員会で機関構成

実践で課題遂行誓う

三池労組は八月九日、一九八四年度の第一回委員会を開き、定期総会後の役員・委員の改選に伴う機関構成などを承認、決定し、「行動方針にもとづいて職場を基礎に、執行部と中間指導部、そして全組合員の団結で命と暮らしを守るために具体的に実践し、たたかう」ことを誓い合い、一年間のスタートをきりました。

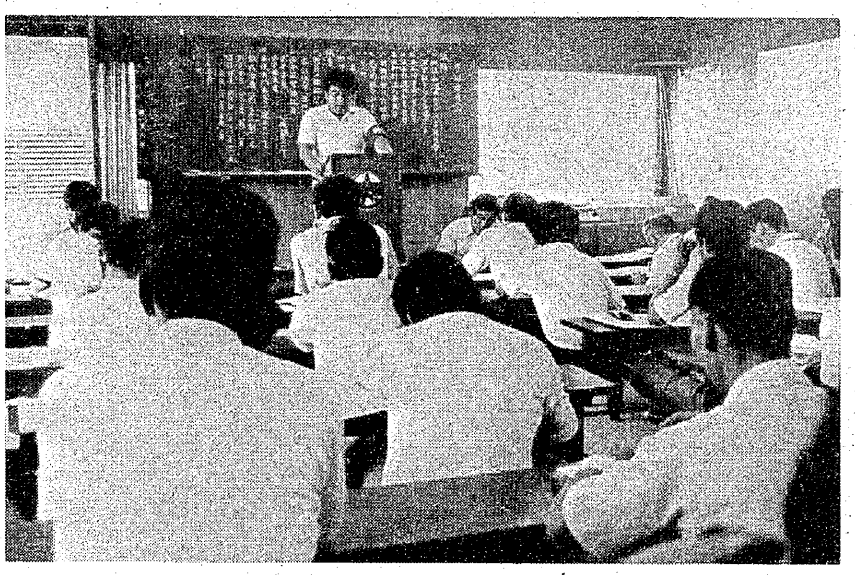
第一回委員会は午前九時から組合事務所で開かれ、仮議長に恒例により最高齢委員の大月照月委員を選び議題審議に入り、宮原選挙管理委員長から選管報告と当選宣言があり、承認決定されました。

つづいて各職場分会から選出された委員の自己紹介ののち、議長に宮原委員、副議長に小柳委員を選出しました。議長団を代表して宮原議長が「きびしい情勢の中での活動ですが、それぞれの任務を自覚して役割を果たしましょう。議事運営に絶大なご協力を」とあいさつしました。

つぎに退任役員(森田前組合長、猿渡前監査、古閑前監査)のあいさつがあり、この中で森田前組合長は「六年間お世話になりました。命と暮らしを守り、とくに統一活動とCO闘争の発展と勝利のために新執行部を中心にご健闘を祈ります」と訴えました。

このあと政治局の自己紹介があり、代表して酒井熊本県議があいさつ。さらに田島玉名地評事務局長があいさつしました。

その他の報告二件のあと議事に入り、各部の部員を確認(別項)、専任書記として松永部員を確認、このあと、保安担当者を確認、紹介、各種専門委員を選出し、若干の質疑応答ののち中原新組合長の音頭でたたかいの前進を誓う「がんばろう」を三唱し閉会しました。



第1回委員会のもよう。あいさつする中原組合長。

新執行部を代表して

大要

新しい執行体制を確認いただき、あらためてお礼を申し上げるとともに、代表してごあいさついたします。

先般の定期総会で決定された行動方針にもとづいて、具体的な実践に取り組んでいきますが、こんにち中曽根内閣がすすめる政治は、勤労国民にとって切実な要求である福祉、教育などを切り捨て、平和憲法の改悪を意図した反動的な政治であり、平和と民主主義を守るたたかいはいっそう重要になっています。

また、労働運動の面では全民労協主導の影響が大きくなる中で、きびしさを増しています。

炭鉱労働者の実態は、暗黒の坑内で騒音や高温多湿の中で苛酷な労働を強いられ、災害も多く、他産業の労働者と比較して極めて劣悪な労働条件下におかれています。

命と暮らしを守る諸条件の改善のためには、炭労の指導のもとで、炭労に結集する仲間とともに、春闘や期末、政策闘争などをたたかいますが、本音で情勢を確認し語り合い、産業別統一闘争の構築をはからなければなりません。

三池においては、『三池闘争』で組合は分裂させられ、その後のたたかいは合理化につぐ合理化の中で、私たちは職場のたたかいを基礎に反合理化闘争として取り組んできました。

しかし、現在は組合員の定年退職に伴う組織人員の減少、分会編成の問題、さらに運動の展望などをめぐって厳しいものがありますが、私たちが果たさなければならない課題、たとえば賃金、労働条件改善のたたかい、CO裁判闘争など、いずれも重要で、切実なものです。

このような諸課題を実現するためには、執行部の集団指導体制を確立し、組合員のみなさんの結集をはかるとともに、批判や意見に耳を傾け、全員で成果と欠陥を確認しながら、積極的に取り組まなければなりません。

中間指導部のみなさんのご協力を訴え、執行部は全力をあげて奮闘することを表明して決意といたします。

ともに頑張りましょう。

(中原組合長のあいさつ)

機関構成

執行部

組合長 中原 一 非常任
書記長 田口 芳博 常任
労働部長 栗野 親生 非常任
組織部長 芳川 勝 〃
厚生部長 松岡 大喜 〃
編集部長 杉本 一男 〃
会計監査 田中 教幸 〃
〃 田中 国洋 〃
労働部員 古沢 栄一 〃
組織部員 松本 剛泰 〃
厚生部員 松永 元治 〃
編集部員 村中 利行 〃
法対部員 田中 精一 〃

保安担当者

監督員補佐員 村上 和行 三川

保安委員 宮崎 勝 四山 4分会 高木 哲雄 〃
〃 黒田 勝儀 三川 5分会 藤田幸次郎 三川
〃 西山 正勝 本所 6分会 下薗 政治 〃
〃 安全推進員 壇 和麿 四山 〃 森田 進 〃
〃 朽網 勝喜 三川 7分会 中原 義隆 〃
〃 関戸 輝雄 本所 8分会 宮原 正満 〃
安全衛生委員 平川 道治 港務 9分会 津波古文男 〃

議長団

議長 宮原 正満 8分会 10分会 早田 正次 〃
副議長 小柳 康治 14分会 11分会 椛島 敬三 〃
12分会 大月 照月 〃
〃 松尾 進 〃

委員

1分会 森 のぼる 四山 13分会 関戸 輝雄 〃
2分会 古閑 良男 〃 14分会 小柳 康治 〃
〃 宮川 澄雄 〃 15分会 池畑 重富 〃
3分会 川野 房雄 〃 〃 山田 勝 〃
〃 大島 義幸 〃 16分会 米村 稔 本所
17分会 市成 義弘 港務
18分会 山下 道雄 〃
19分会 福崎 国光 三川 作

専門委員

懲戒委員 藤田幸次郎 5分会 下薗 政治 〃
〃 早田 正次 10分会 〃 藤田幸次郎 仕繰 〃
〃 森 のぼる 1分会 〃 寺本 六男 運搬 〃
〃 栗野 親生 執行部 〃 早田 正次 内電 〃
〃(副) 市成 義弘 17分会 〃 前川 清 内機 〃
裁定委員 椛島 敬三 11分会 〃 椛島 敬三 坑外 〃
〃 宮川 澄雄 2分会 本所 関戸 輝雄 選炭 〃
〃 松尾 進 12分会 〃 米村 稔 発送電 〃
〃 芳川 勝 執行部 〃 平川 勝俊 資材 〃
〃(副) 米村 稔 16分会 〃 蒲池 俊洋 水道 〃
港務(次回委員会で決定) 〃

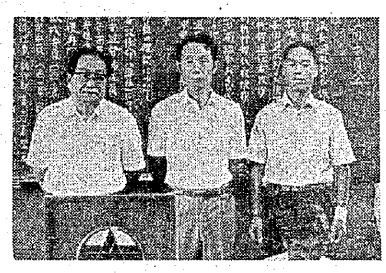
生産委員

四山 古閑 良男 掘進
〃 森 のぼる 仕繰
〃 大島 義幸 内機
〃 酒本 忠義 内電
〃 久保 薫 運搬
〃 高木 哲雄 坑外
三川 中原 義隆 採炭

健保関係

健保理事 宮川 澄雄 四山
〃 池畑 重富 三川
〃 松岡 大喜 執行部
健保議員 大月 照月 三川
〃 米村 稔 本所
〃 角 清美 〃

新委員のみなさん(一部)



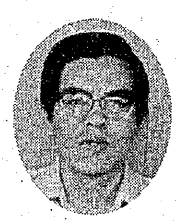
退任役員のみなさん

新役員のみなさん

杉本編集部長

松岡厚生部長

芳川組織部長



栗野労働部長

田口書記長

中原組合長

田中精法対部員

村中編集部員

松永厚生部員

松本組織部員

古沢労働部員

田中国監査

田中教監査